



2016年11月25日

各 位

会 社 名 黒崎播磨株式会社  
代表者名 取締役社長 伊倉 信彦  
(コード番号：5352 東証1、福証)  
問合せ先 執行役員総務人事部長  
竹下 正史  
(TEL. 093-622-7224)

## TRL ASIA PRIVATE LIMITED の株式の取得（直接出資子会社化）に関するお知らせ

当社は、2016年11月25日開催の取締役会において、以下のとおり、孫会社である TRL ASIA PRIVATE LIMITED（以下「TRLA」）の株式を取得し、当社直接出資の子会社とすることについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

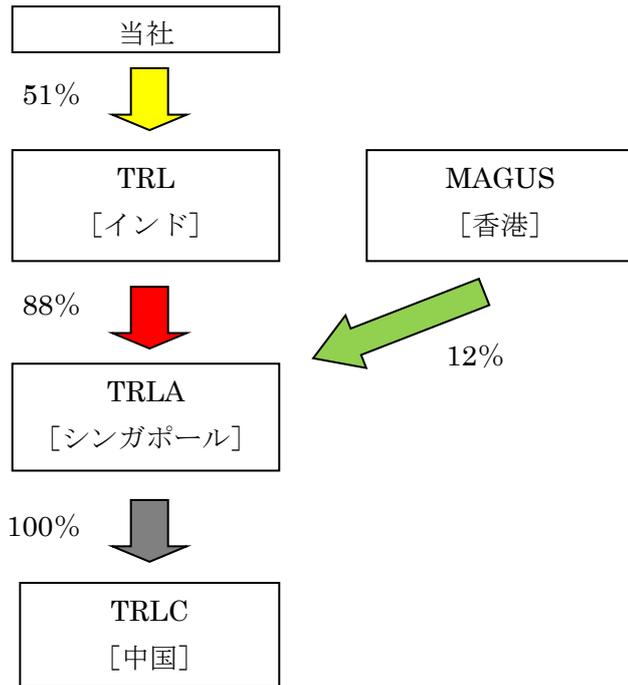
### 1. 株式の取得の理由

当社は、2011年に TRL KROSAKI REFRACTORIES LIMITED（以下「TRL」、本拠地：インド）の発行済株式のうち51%を取得し、TRL を子会社にしました。その結果、当社は、TRL の88%出資子会社である TRL ASIA PRIVATE LIMITED（以下「TRLA」、本拠地：シンガポール）を孫会社として、TRLA の完全子会社である TRL CHINA LIMITED（以下「TRLC」、本拠地：中国）をひ孫会社として保有することとなりました。TRLA は TRLC の株式所有機能のみを有し、TRLC は中国において鍋用マグネシアカーボン耐火物（以下「本耐火物」）の製造を主要事業として行っています。

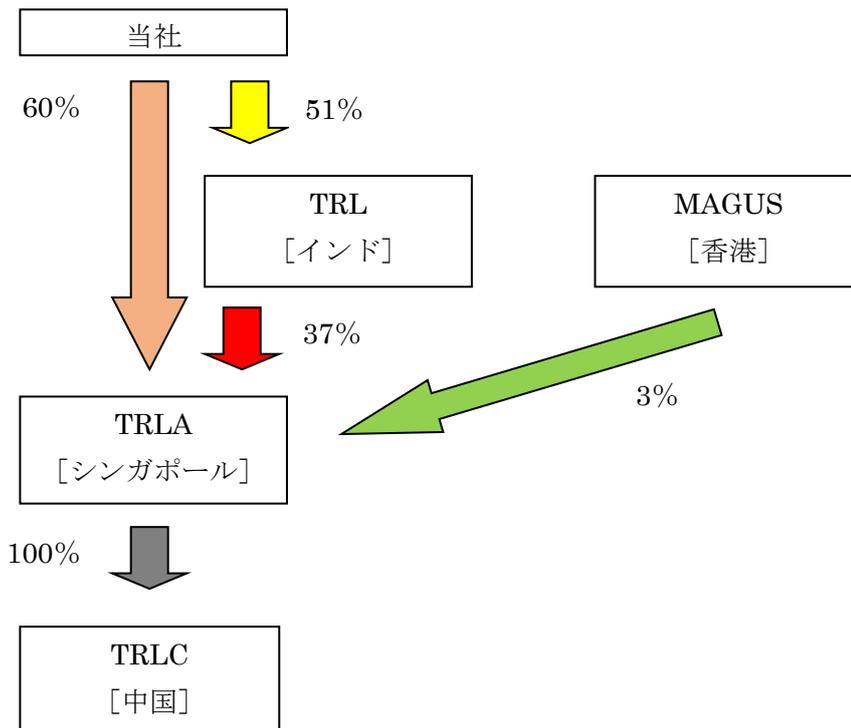
今後、競争激化が予想される世界の本耐火物市場において拡販を図るためには、販売・技術・開発と製造が一体となった運営が必須であり、生産性、設備装備力等の面から競争力を有する TRLC を本耐火物製造のメイン拠点として更に強化するべく、TRLA を当社直接出資子会社とし、TRLC を当社の孫会社とすることとしました。具体的には、TRLC の完全親会社である TRLA の発行済株式のうち51%を TRL から、9%を TRLA へのもう一方の出資会社（12%出資）である MAGUS (HONG KONG) LIMITED（以下「MAGUS」、本拠地：香港）から取得いたします。

本スキーム実施前と実施後の出資構成は、以下の図をご覧ください。

《本スキーム実施前》：数値は持株比率



《本スキーム実施後》：数値は持株比率



2. 異動する子会社の概要

《TRLA》

(1)	名 称	TRL ASIA PRIVATE LIMITED		
(2)	所 在 地	シンガポール		
(3)	代表者の役職・氏名	Mr. P.B.Panda, Chairman		
(4)	事 業 内 容	TRLC の株式所有		
(5)	資 本 金	13 百万シンガポールドル		
(6)	設 立 年 月	2005 年 11 月		
(7)	大株主及び持株比率	TRL 88% MAGUS 12%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社の子会社である TRL が当該会社の発行済株式のうち 88%を所有しています。	
		人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。当社の子会社である TRL の役員 1 名が当該会社の役員を兼任しています。	
		取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。当社は、当該会社の親会社である TRL に耐火物を販売しています。また、当社は、当該会社の子会社である TRLC から耐火物を購入しています。	
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	2014 年 3 月期	2015 年 3 月期	2016 年 3 月期
	純 資 産	65 百万元	65 百万元	65 百万元
	総 資 産	65 百万元	65 百万元	65 百万元
	売 上 高	0.0 百万元	0.0 百万元	0.0 百万元
	税 引 前 当 期 利 益	▲0.1 百万元	▲0.0 百万元	▲0.1 百万元
	税 引 後 当 期 利 益	▲0.1 百万元	▲0.0 百万元	▲0.1 百万元

《TRLC》

(1)	名 称	TRL CHINA LIMITED		
(2)	所 在 地	中国遼寧省營口市		
(3)	代表者の役職・氏名	董事長 Mr.H.M.Nerurkar 総経理 Mr. M.C.Pradhan		
(4)	事 業 内 容	耐火物の製造		
(5)	資 本 金	8.2 百万米ドル		
(6)	設 立 年 月	2005 年 12 月		
(7)	大株主及び持株比率	TRLA 100%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社の孫会社である TRLA が当該会社の発行済株式の全部を所有しています。	
		人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。当社の子会社である TRL の役員 2 名が当該会社の役員を兼任しています。	
		取 引 関 係	当社及び当社の子会社である TRL は、当該会社から耐火物を購入しています。	
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	2014 年 3 月期	2015 年 3 月期	2016 年 3 月期
	純 資 産	37 百万元	38 百万元	42 百万元
	総 資 産	172 百万元	149 百万元	134 百万元
	売 上 高	208 百万元	221 百万元	186 百万元
	税 引 前 当 期 利 益	2 百万元	1 百万元	3 百万元
	税 引 後 当 期 利 益	2 百万元	1 百万元	3 百万元

3. 株式取得の相手先の概要

《TRL》

(1)	名 称	TRL KROSAKI REFRACTORIES LIMITED	
(2)	所 在 地	インド	
(3)	代表者の役職・氏名	Mr. P.B.Panda, Managing Director	
(4)	事 業 内 容	耐火物の製造販売	
(5)	資 本 金	209 百万インドルピー	
(6)	設 立 年 月	1958 年 9 月	
(7)	純 資 産	2,839 百万インドルピー	
(8)	総 資 産	7,120 百万インドルピー	
(9)	大株主及び持株比率	当社 51% TATA STEEL LIMITED 26.62%	
(10)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	当社は、当該会社の発行済株式のうち 51%を所有しています。
		人 的 関 係	当社の役員 3 名と従業員 4 名が当該会社の役員を兼任しています。また、当社の従業員 8 名が当該会社に出向しています。
		取 引 関 係	当社は、当該会社に耐火物を販売しています。
		関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の関連当事者（子会社）に該当しません。

《MAGUS》

(1) 名 称	MAGUS (HONG KONG) LIMITED	
(2) 所 在 地	香港	
(3) 代表者の役職・氏名	Mr. Kelu Han, Director	
(4) 事 業 内 容	TRLA の株式保有	
(5) 資 本 金	8 百万香港ドル	
(6) 設 立 年 月	2006 年 2 月	
(7) 大株主及び持株比率	MAGUS GROUP LIMITED 50% MAGUS GROUP INVESTMENTS LIMITED 50%	
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。
	人 的 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社関係者及び関係会社と当該会社関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。
	取 引 関 係	当社と当該会社との間には、記載すべき取引関係はありません。また、当社関係者及び関係会社と当該会社関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社関連当事者には該当しません。また、当該会社関係者及び関係会社は、当社関連当事者には該当しません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	11,434,254 株 (うち間接所有：11,434,254 株) (議決権の数：11,434,254 個 [うち間接所有：11,434,254 個]) (議決権所有割合：88% [うち間接所有：88%])
(2) 取得株式数	7,796,082 株 (議決権の数：7,796,082 個)
(3) 取得価額	TRL ASIA PRIVATE LIMITED の普通株式 ：8,460 千シンガポールドル アドバイザー費用等 (概算額) ：(米ドルでの支払額) 6.5 万米ドル (シンガポールドルでの支払額) 7.5 千シンガポールドル (日本円での支払額) 4.9 百万円 ※ご参考：2016 年 11 月当社内参考レート ・1 シンガポールドル=75.25 円 ・1 米ドル=104.81 円
(4) 異動後の所有株式数	12,603,666 株 (うち間接所有：4,807,584 株) (議決権の数：12,603,666 個 [うち間接所有：4,807,584 個]) (議決権所有割合：97% [うち間接所有：37%])

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2016 年 11 月 25 日
(2) 契約締結日	2016 年 11 月 25 日
(3) 株式譲渡実行日	2016 年 12 月 (予定)

6. 今後の見通し

TRLA 及び TRLC は当社の連結子会社となる予定です。また、いずれも特定子会社に該当します。両社の連結子会社化による当社連結業績への影響は軽微であると見込んでいます。

以上

(参考) 当期連結業績予想 (2016 年 10 月 28 日公表分) 及び前期連結実績

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
当期連結業績予想 (2017 年 3 月期)	103,000	6,000	6,000	3,800
前期連結実績 (2016 年 3 月期)	115,118	5,836	5,766	3,675